

か た く り

経営方針

利用者の人権を尊重するとともに、その人らしく豊かな生活ができるよう支援の充実を図ります。

年々進行する重度・高齢化、障がいの多様化に対応した安心・安全なサービスの提供に努めます。

公共性の高い組織の一員として、セーフティネット機能の役割を担う施設運営を推進します。

■ かたくり

[障害者支援施設（施設入所支援、生活介護、短期入所）、日中一時支援事業]

令和7年度【事業の重点項目】

1 利用者の人権を尊重した生活の提供

重い障がいがあっても利用者が主体的にその人らしく生活できるよう、利用者の意思を尊重した支援を行います。

利用者の自治会活動を支援し、利用者が主体的に施設生活に関わる機会を設けます。

2 利用者の安心・安全な生活

リスクマネジメント手法を活用して事故の防止に努めるとともに、看護師や栄養士との連携により、日々の健康管理に取り組みます。

日常の感染症対策を継続し、感染症の予防に努めます。

3 成年後見制度の啓発

保護者会と連携し、成年後見制度についての研修会を開催するなど、啓発活動を実施します。

4 人材育成とワークライフバランスの充実

ベテラン職員から若手職員へのOJTを推進し、現場支援のスキルアップを図ります。

教育研修制度の活用等により、職員個々が自らキャリアデザインをイメージし、将来に渡って、意欲的に仕事に臨むことができるよう取り組みます。

業務の効率化に取り組むとともに、超過勤務の削減や計画的な休暇取得を推進し、ワークライフバランスの充実に努めます。